

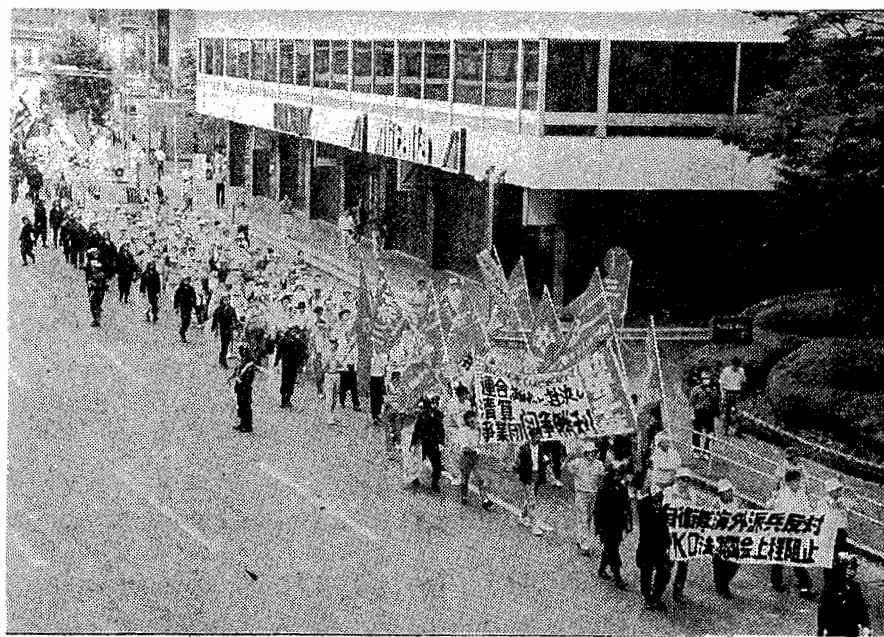


千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.8.1 No. 3438



PKO・小選挙区制は、自民党独裁-徴兵制-侵略への道だ!

PKO阻止

7.28清水谷に50名 自衛隊カンパを阻止

七月二八日、東京・清水谷公園において、反戦共同行動委員会主催の「PKO・小選挙区制法案国会日程阻止集会」が開催され、首都圏を中心に五四〇名の労働者、市民、学生が結集し、自民党独裁阻止-自衛隊海外派兵反対の声を轟かせ集会と国会へ向けたデモをかちとった。

七月二八日、東京・清水谷公園において、反戦共同行動委員会主催の「PKO・小選挙区制法案国会日程阻止集会」が開催され、首都圏を中心に五四〇名の労働者、市民、学生が結集し、自民党独裁阻止-自衛隊海外派兵反対の声を轟かせ集会と国会へ向けたデモをかちとった。

十二時三〇分から開始された集會は、主催者を代表して中野代表委員のあいさつ、続いて、小西代

さらに、三里塚反対同盟、沖縄民権の会、8・6全国反戦闘争実行委から発言をうけ、また、六月

十四日の池田防衛庁長官による「奇形児は生むな」という「障害者」に対するおぞましい差別発言に対する弾劾声明が採択された。カンパ要請、メッセージ紹介の後、動労千葉、東京労組交流センター、三多摩労組交流センター、交流センター全通部会、国労共闘、東京都議・長谷川英憲氏、天皇の戦争責任を追及し沖縄訪問に反対する東京会議、部落解放同盟全国連合会(準)、青年アジア研究会、千葉労組交流センター、交流センター女性部会、全学連から闘う決意が述べられた。

最後に、水野事務局長の行動提起、集會宣言発表、団結ガンバロ-三唱、インターナショナルを合唱し、暑さを吹飛ばして国会デモへ立ち上がった。



「自衛隊員は派兵に反対だ」

4月25日、防衛庁長官への請願行動に決起した藤屋隆士長

(特別報告より)

今、日本は戦争に突き進んでいる。アジアに行つて侵略の銃を握ることになる。しかし、自衛隊員は派兵を望んでいない。一部の人間や国益のためだけに派兵されることには反対だ。四月二五日の防衛庁への請願に対しては暴力をふるい、今になつても何の答えも返ってきていない。しかし、わたしたちが訴えれば必ず響くものがある。

防衛庁長官・池田の「障害者」抹殺発言を許すな!

六月十四日、池田は日本記者クラブの講演でPKO推進の立場から「野党とへたに妥協して妙な法案をつくると国際的に失笑を買う。小さく生んで大きく育てるといいのはいいが、奇形児を生まないようにしてもらいたい。生んでしまったら将来大変なことになる」と発言した。池田発言は、「障害者」差別のもとで生きることを自体が仕断られたかといならざるおえない「障害者」の肉体的な生き方をもとめる欲求の一切を真つ向から否定しふみにじるものにほかならない。いままた侵略戦争への道を突進しようとする政府・自民党のもとで、処遇困難者病棟新設・保安処分攻撃や、脳死・臓器移植攻撃として本格的にはじまろうとしているむきだしの「障害者」抹殺政策の推進を号令するものだ。

・・・われわれはその差別的な心情に訴えた扇動が労働者人民の反戦意識を内側から解体する攻撃であることを徹底的に暴露し、これと主体的に対決していかなければならない。(弾劾声明から抜粋)

